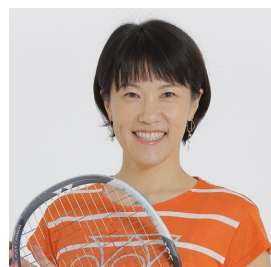


藤原 里華 RIKA FUJIWARA

プロテニスプレーヤー



- ・1981年9月19日生まれ
- ・神奈川県藤沢市出身 湘南工科大附属高校卒
- ・1999年5月プロ転向 2020年3月現役引退

日本代表年数歴代2位（11年）・代表通算勝利歴代3位タイ（23勝）

全仏ベスト4・全豪ベスト8（複）、四大大会全てに本戦出場（単）

20年間のプロ生活を通して世界最高峰で戦い続けた日本女子テニス界の功労者

■略歴

両親がテニス選手・コーチというテニス一家で生まれ育ち、6歳でテニスを始めジュニア時代から数々のタイトルを獲得。高校2年で迎えた全日本選手権でベスト4に進出した翌年の高校3年時（1999年5月）にプロ転向。2001年から日本代表（フェド杯）に選出されて以降、杉山愛さんに次ぐ歴代2位の長さとなる11年間日本代表として活躍。

グランドスラムではダブルスで2002年に全豪オープンベスト8（P:浅越しのぶ）、全仏オープンベスト4（P:杉山愛）に進出すると、その年の年間最終戦WTAツアーファイナルにも出場し、世界ランキング13位まで躍進した。シングルスでは2001年の全仏オープンから予選に挑戦し、2005年の全仏で念願の本戦出場を果たすとキャリアを通じて四大大会すべてで本戦出場、2012年にはデンマークオープンでWTAツアー初優勝（P:伊達公子）を果たした。

全日本選手権では2001年（20歳）と2011年（30歳）にシングルス優勝、ダブルスを合わせると計6度の優勝。20年という長きに渡るプロ生活を通して日本テニス界を牽引し、2020年3月に現役生活に幕を閉じた。

明るく面倒見が良い性格から世界中の選手仲間から慕われており、現役生活後半は自身の選手活動と並行し、厳しいツアー生活における選手の環境づくりや、コーチとしても多くの後輩選手をサポートするなど多岐に渡りテニス界に尽力してきた。現在はヨネックスのアドバイザースタッフとして後進の指導やテニスの普及発展に努め、今後はコート内外での活躍が期待される。

■主な戦績（P:パートナー）

1999年 プロ転向

2001年 全日本選手権 単 優勝
フェドカップ日本代表初選出

※以降2012年まで11シーズン代表選出（歴代2位）

2002年 全豪オープン 複 ベスト8（P:浅越しのぶ）

全仏オープン 複 ベスト4（P:杉山愛）

ウィンブルドン 複 ベスト16（P:杉山愛）

WTAツアーファイナル 複 ベスト4（P:杉山愛）

※日本人選手の同大会歴代出場者は他に
伊達公子・杉山愛・大坂なおみのみ

2005年 全仏オープン 単 出場

※グランドスラムシングルス初出場

ウィンブルドン 単 出場

全米オープン 単 出場

2006年 全豪オープン 単 出場

2008年 ウィンブルドン 単 出場

2011年 全日本選手権 単 優勝

2012年 デンマークオープン 複 優勝（P:伊達公子）

※WTAツアー初優勝

■自己最高世界ランキング

シングルス 84位

ダブルス 13位

■趣味

音楽鑑賞、映画鑑賞、カラオケ

■特技

料理・お菓子づくり
語学（英語・中国語）